1月 図書室だより

志布志市立志布志小学校図書室　令和２年１月２４日発行

３月期が始まり，そろそろ，お正月気分も落ち着いてきたのではないでしょうか。

さて，１月20日は大寒でした。1年で１番寒い日です。これから寒さも一層厳しさを増しますが，その先には，きらきらと輝く春が待っています。

３学期は，学習面でも生活面でも，１年間のまとめとなる大切な学期です。読書活動も「しぶし１００選書」を参考にして学年にあった本を読むように心がけ，本の世界を広げましょう。

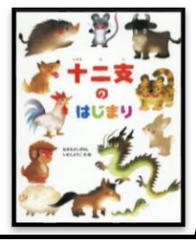
十二支のお話（ネズミが１番最初の干支のいわれ）

昔々の年の暮れのこと。神様が動物たちに「元日の朝，私に挨拶をしに来た順でその年のリーダーを決める」と御触れを出しました。動物たちは我こそは１番にと張り切りました。ところがネコは話を聞き逃し，ネズミにたずねます。するとネズミは，わざと１日遅れの日付を教えてやりました。ネコはそれを信じました。

足の遅い牛は夜明け前に出発しました。すると，牛小屋にいたネズミがこっそりウシの背中に飛び乗りました。そんなこととは知らないウシが神様の家に一番乗りで到着し，門が開くのをまっていました。

やがて，朝が来て門が開いたとたん，ウシの背中からネズミが飛び降り，ネズミが一番になりました。残念ながらウシは２番になり，３番にトラ，ウサギ，タツ，ヘビ，ウマ，ヒツジ，サル，トリ，イヌ，イノシシの順で到着しました。

しかし，一日遅れで出かけたネコは番外となってしまいました。ネコはそれ以来ネズミを恨んで追い回すようになったそうです。志布志小学校の図書室にある十二支の本もぜひ，読んでくださいね。



今年の目標

新年を迎え，今年１年の目標を立てましたか？学年や学級の目標とは別に自分なりの目標を立て，新年をスタートすることはとても大切なことです。

ワクワクがいっぱいの新しい本の中には教科書に出てくる本もたくさんあります。まずは手に取って見てください。「しぶし１００選書」にもどんどん仲間入りします♪

新しい本の紹介

〈低・中学年〉

★100円たんけん
（絵:岡本 よしろう/文:中川 ひろたか）

★サキサキ　オノマトペの短歌
（穂村 弘/高畠 那生）

★根っこのえほんーおいしい根っこ
（文:小泉 光久/堀江 篤史）

★さるとびっき
（絵:武田 正/文:梶山 俊夫）

★やましたくんはしゃべらない
（作:山下 賢二/絵:中田 いくみ）

★十二支のはじまり
（作:いもとようこ）

★ネコヅメのよる
（作:町田　尚子）

★かいじゅうたちのいるところ
（作:ﾓｰﾘｽ･ｾﾝﾀﾞｯｸ/訳:じんぐうじてるお）

〈中・高学年〉

★洗い屋お姫捕物帳ーまぼろし若様花変化
（文:越水 利江/絵:丸山 薫）

★チャリンコライダー
（作:浅野　竜）

★君たちはどう生きるか
（原作:吉野 源三郎/漫画:羽賀 翔一）

★かぁちゃん取扱説明書
（作:いとう みく/絵:佐藤 真紀子）

★よくわかる！記号の図鑑①
交通,乗り物，案内，指示の記号

★よくわかる！記号の図鑑②
リサイクル，環境，製品，食品の記号

★学研まんがでよくわかるシリーズ
宅配ロッカー・宅配ボックスのひみつ

★昔の道具うつりかわり事典
（監修:三浦 基弘）

お年玉をもらった人は本屋さんで読みたい本を買ってみてはいかが？